「ホワイト物流」推進運動
持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日本アクセス北海道株式会社	代表取締役社長 社長執行役員	齋藤　伸一	北海道	卸売業，小売業	https://www.nippon-access-h.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2025年9月1日

（取組方針）
・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

（法令遵守への配慮）
・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）
・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	②	予約受付システムの導入	入荷業者に対して、入荷管理システムを導入し、荷待時間の短縮を図ります。
2	A	③	パレット等の活用	パレット、カゴ車、カートラック、オリコン、通い袋等を活用し、積込・納品時間の短縮を図ります。
3	A	⑬	発注量の平準化	自動発注システムを活用し、入荷日・物量の制御、及び発注ロットを踏まえた発注を行い、入荷頻度の削減と発注量の平準化に取り組みます。
4	A	⑯	検品水準の適正化	メーカーと連携した、鮮度日を含めた事前出荷（ASN）データ連携を行い、入荷検品レスの推進に取り組みます。
5	B	①	運送契約の書面化の推進	配送契約の書面化、データ化（電子契約含む）を推進します。
6	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	豪雨・豪雪・台風等異常気象発生時にはドライバーの安全を最優先とし、無理な配送指示を行いません。

PR欄	食品流通業としてお取引先様との相互理解と協力のもと、本業を通じた社会課題の解決と新しい価値創造を両立することにより持続可能な社会の実現と地域経済の発展に貢献します。